

応援します! 笑顔になれる子育て

vol.2 子どもたちが、あなたを待っています! 保育士として働きませんか?

1 保育士資格を活かして働きませんか?

沖縄県では、安心して結婚し、出産・子育てができる社会の実現に向けて、待機児童の解消に取り組んでいます。そのためには、保育園を整備するだけでなく、そこで働く多くの保育士が必要になります。

保育士は、子どもたちの発達を促し、日々の成長を実感することができる魅力のある仕事です。保育士資格をお持ちの皆さま、保育士を目指す皆さま、「好き」と「資格」両方いかして働きませんか?

2 保育士としての復職・就職をサポートします!

(1) 沖縄県保育士・保育所総合支援センター

求人情報の提供、個別の就労支援や就職相談、合同就職説明会、復職支援セミナー(子どもとの接し方、アレルギー、感染予防等)、保育所見学のサポートなど様々な支援を行っていますので、お気軽にお電話ください。情報発信アプリ「おき保」では、保育士に役立つ情報をお届けしています。

沖縄県保育士・保育所総合支援センター
那覇市小祿1831-1
沖縄産業支援センター4階413号室
TEL 098-857-4001

保育士合同就職説明会(就職相談会も同時開催)
開催日: 10月28日(日)、11月10日(土)
会場: 沖縄女子短期大学 体育館
※駐車場完備/無料託児所あり/事前申込み不要



〈合同就職説明会〉 〈復職支援セミナー〉

(2) 補助制度

復職にあたっては、就職準備金貸付(40万円以内)や、保育料の一部貸付け(保育料の半額、上限27,000円/月)等がご利用になれます。これらは2年間保育士の業務に従事すると全額返済免除となります。

〈お問い合わせ・お申し込み先〉
沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター
TEL 098-882-5703

おきなわ発
保育士の知りたいを
全て集めたアプリが
できました!

おき保
沖縄の保育を応援する
情報発信アプリ「おき保」

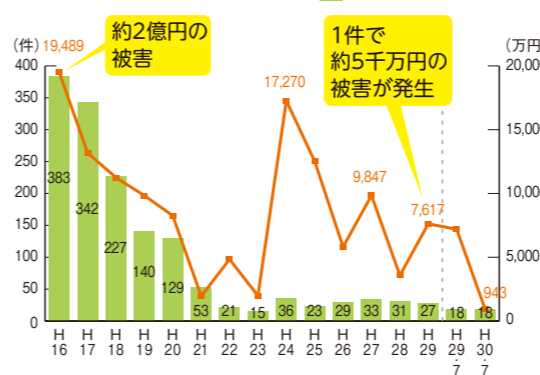
1.5くらぐ登録
2.サクサク検索
3.トクトク情報
4.なっとくFAQ

アプリ
無料
ダウンロード

問い合わせ 子育て支援課 電話: 098-866-2457 FAX: 098-866-2433

広告

特殊詐欺の被害状況等



① 特殊詐欺の現状

特殊詐欺は、金融機関職員や警察、弁護士などになりすましたり、郵便や宅配便で現金やキャッシュカードを配送させるなど、毎年、犯行の手法を変化させ、悪質巧妙化しており、全国的に社会問題となっています。昨年の被害状況は、県内で27件、被害総額約7,600万円となっており、その中には1件で約5千万円の高額被害も発生しています。特殊詐欺の被害にあわないためには、県民の皆様にも、その手口や実態

② 被害の多い手口



を知っていただき、身に覚えのない請求は一人で判断しないで、落ち着いてまずは家族や知人、警察等に相談することが大切です。

平成30年7月末までに警察で認知した18件の特殊詐欺のうち16件が「架空請求詐欺」となっており、その手口等には共通点があります。

「架空請求詐欺手口等の共通点」

- 携帯電話に連絡のない場合、法的手続きに移行する旨のメールが届きます。

有料動画視聴履歴があり、支払い期限を過ぎましたが料金が未納です。本日連絡なき場合、法的手続きに移行します。窓口 00-XXXX-XXXX

③ その他手口

融資を申し込む者に対し、「支払能力の審査」、「手数料」を名目として、お金を振り込ませる手口で、今年度は2件の被害を認知しています。

◆オレオレ詐欺
全国的に多発している手口で、家族や警察、弁護士などを名乗り、複数の者が代わる代わる被害者に電話を掛け、示談金等を名目として、ATM

また、新たな手口として、コンビニに設置され、予約したコンサートチケット等の代金を支払う際に利用するマルチメディア端末に被害者を誘導、操作させてレジで支払わせる被害も確認されています。

- 届いたメールの連絡先に、被害者自身が電話をしています。
- コンビニ等で販売されている電子マネーの購入を求められます。
- 電子マネーは、同じ店で購入しないように指示してきます。



特殊詐欺に関する相談先
最寄りの警察署
又は
警察安全相談
#9110

④ ダマされないポイント

- 一 「一人で判断しないで必ず相談」
電話やメールなど顔の見えない相手とお金の話は、島言葉を使うほか、必ず家族や友人等に相談する。
- 二 「無視する」
法的手続に移行するという内容は、無視して相手に絶対連絡しない。
- 三 「疑心」
公的機関を名乗るお金の話は、改めて公的機関に直接確認する。

⑤ 関係機関と連携した被害防止対策

県内の各金融機関やコンビニ等では、特殊詐欺被害を未然に防止するため、県警からの要請に基づき「声掛け」を行っています。「声掛け」を行うことで、だまされている人が冷静になり、振込や支払を中止する等の被害防止が期待できますので、県民の皆様のご協力をお願いします。

からお金を振り込ませたり、最近では、直接現金やキャッシュカードを受取に来る手交型が増加しています。

◆還付金等詐欺
市役所や税務署等の公的機関を名乗り、税金や医療費、保険料等の払戻しがある等と騙してATMを操作させ、還付金が受け取れると思わせて逆にお金を振り込ませる手口も発生しています。

問い合わせ 警察本部生活安全企画課 電話: 098-862-0110 FAX: 098-861-8609